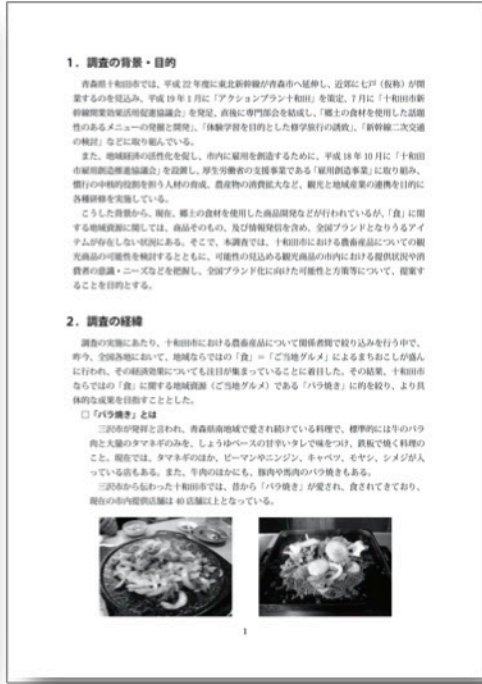
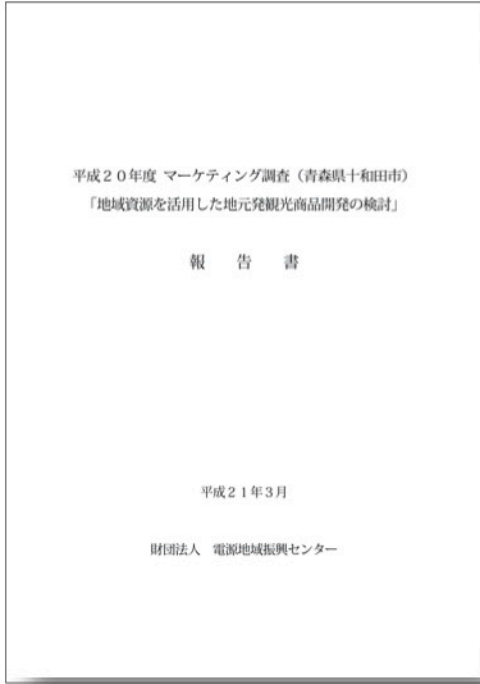


## 市民有志でバラ焼きゼミナールを立ち上げ



バラ焼きによるまちおこしに取り組むきっかけとなったのは、市で行った「観光ワークショップ」でした。地域の食の活用を図るための意見が参加者から出され中に「バラ焼き」がありました。そこからバラ焼きの活用方法を模索し始め、平成20年7月、市や商工会議所、観光協会、市民などで構成されたマーケティング調査検討会で、市内の飲食店の現況や消費者アンケートなどを行い「市民にはお馴染みのバラ焼きが市外ではあまり知られていない」ということが解り、検討会の有志が中心となり、同年12月に市民団体「十和田バラ焼きゼミナール」を結成しました。

## 十和田バラ焼きによるまちおこし活動始まる



同年12月14日に十和田商工会議所青年部が主催し中心商店街で「十和田バラ焼き博覧会」開催しました。市内の焼肉店や食堂、レストランなどの飲食店17店舗のバラ焼き2000食が振る舞われました。





## バラ焼きの“バラ”と“ベルサイユのばら”



黒石でのイベント



第4回 B-1 グランプリ in 横手 東北 B-1 グランプリ in 八戸

最初の活動は、平成21年2月14日・15日と出展した黒石市でのイベントでした。

その時は、バラ焼きを作って販売するだけで、100円均一のエプロンを付け、何のコンセプトも、面白さもなく、お客さんからはクレームの嵐、メンバーの心も折れました。

そこで”救いの神”の登場。B-1グランプリを発案・企画した「八戸せんべい汁研究所」から B-1 グランプリや愛 B リーグの活動について教えて頂きました。

「まじめにバカをやる」というコンセプトを持って、「バラ焼き好きの、バラ焼き好きによる、バラ焼き好きのためのサークル」として活動を開始しました。メンバーを「バラ族」と呼び、「十和田バラ焼きでまちを元気に！」を合言葉に、タキシードといういで立ちで、イベント出展やメディアに出演し始めました。

初出展から7ヶ月後には秋田県横手市で開催された B-1 グランプリエキシビジョンに出展。現在のスタイルが確立されました。同年12月に八戸市で開催された東北 B-1 グランプリでは、初出展で初優勝と華々しいデビューを飾りました。

## JAとバラゼミがタイアップ 高清水小と玉ねぎを栽培



十和田バラ焼きの普及と食育を目的に JA 十和田おいらせ農業技術センターの協力のもと、十和田市立高清水小学校の児童と「地元の玉ねぎで十和田バラ焼きが食べたあ〜い大作戦」を実施しました。子供たちも初めての体験に喜び、収穫した玉ねぎでバラ焼きを作って食べました。



一番最初に「十和田バラ焼き弁当」を発売したのは「サークル K サンクス」でした。その CM 撮影の風景です。

## イベント出演に加え テレビやCM出演続々

活動2年目から新聞や雑誌、テレビにも出演するようになりました。写真は『元気一番生テレビ』出演した時の様子です。





## B-1 本大会初出展で挫折 食によるまちおこしは 「まちを売ること」

活動2年目にして愛Bリーグの正会員となり、神奈川県厚木市で開催された第5回 B-1 グランプリに出展しました。

本大会は初という緊張感もありましたが、前年の東北 B-1 グランプリ優勝という実績もあって、気合も入っていました。PRステージでは、弦楽四重奏の演奏をバックにマリーアントアネットが庶民の食「十和田バラ焼き」を食べに夜な夜なお城を抜け出すという寸劇を披露。初出展で8位に入賞しました。

しかし、この成績に満足出来ず、まちおこしとは何なのか、あらためて考え、本大会1ヶ月後の2010北海道・東北 B-1 グランプリ in 横手で、一つの答えが出ました。それは「街の魅力の発信」。結果はゴールドグランプリという輝かしい結果でした。



第5回 B-1 グランプリ in 厚木



2010北海道・東北 B-1 グランプリ in 横手

## 全国バラゼミ校長会 食によるまちおこしを考える

十和田商工会議所青年部が主催し、バラゼミの全国各地の校長（愛Bリーグの主要メンバー）を集め、バラ焼きフォーラム「全国バラゼミ校長会」を開催しました。同フォーラムでは、ご当地グルメによるまちおこしについて、これまでの活動事例などをユーモアを交えながら意見交換しました。

また「ヘルシー&ビューティー」をコンセプトにバラ焼きのたれの研究開発をする三本木農業高校生活科学科の生徒（三農バラ焼きガールズ）が活動発表を行いました。



## バラゼミが地域の宝 地域づくり総務大臣表彰奨励賞を受賞

昭和58年から全国各地で、それぞれの地域をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰する地域づくり総務大臣表彰奨励賞を受賞しました。評価された内容は以下の通りです。

### 【評価され点】

9月18・19日に開催された「B-1 グランプリ in 厚木」において8位に入賞した。直接見た者以外にはうまく伝わらないだろうが、活動に取り組む意欲、工夫、実行力には目を見張るものがあり、感動的ではある。バラ焼きという料理もだが、バラ焼きゼミナールのメンバーが「地域の宝」であると言える。十和田市長自身もマニフェストに入れており、今後の発展が大いに期待できる。



## ワダカンと 共同開発 十和田バラ焼きの たれ完成

ワダカン(株)と B-1 グランプリ出展のために共同開発したバラ焼きのたれ「ベルサイユの薔華ったれ」。青森県産りんごと十和田産にんにくをふんだんに使って美味しいタレに仕上げました。





## 十和田バラ焼きで被災地支援

3月11日に発生した東日本大震災では多くの方々が亡くなり、原発の影響で今もなお避難生活を強いられている方々がいらっしゃいます。当団体には、イベントで鍛えた早く大量に調理できる技術と器材があります。「自分たちができることをやろう」と震災から2週間後の3月26日から被災地を訪問し炊き出しを行いました。

また町の大多数が壊滅的な被害を受けた宮城県南三陸町の「福興市」などの震災復興などのイベントにも出展し、売上金の一部を寄付なども行いました。

これまで震災に伴う炊き出し等の支援活動を行った地域は、岩手県野田村、宮城県石巻市、同県東松島市、福島県二本松市などで、20回以上の活動を行っています。



| お問い合わせ |              |       |                   |
|--------|--------------|-------|-------------------|
| 本社     | 0178(44)8111 | 青森支社  | 017(777)5255-5256 |
| 野田支店   | 0178(64)3210 | 七戸支店  | 0176(82)5190      |
| 十和田市   | 0178(22)5730 | 三沢市   | 0120-28-4720      |
| 十和田北   | 0176(22)5730 | 三沢東   | 0178(54)3446      |
| 十和田南   | 0178(23)6860 | 青森市   | 017(741)0003      |
| 上北郡    | 0178(52)3055 | おいらせ  | 0178(52)3055      |
| 上 乙    | 0176(56)259  | 六 戸   | 0178(55)2586      |
| 上 乙    | 0175(63)28   | 六 七   | 0178(62)2055      |
| 相 殿    | 0175(72)25   | 天 園 林 | 0176(68)3995      |
| 相      | 0175(77)23   |       |                   |

### 十和田 サマーキッズキャンパス

**思い出に残る夏休みに 福島の200人招待、自然満喫**

福島第一原発事故の影響で、屋外での活動を制限されている福島県内の子どもたちと、その家族約200名を招いて行われた「十和田・奥入瀬サマーキッズキャンパス」の交流会において十和田バラ焼きを振る舞いました。

大きな鉄板で調理されるバラ焼きに興味津々のようで、香ばしい香りに子供たちは待ちきれない様子でした。

## 福島の子供たち 十和田バラ焼きを満喫

福島第一原発事故の影響で野外での活動を制限されている福島県内の子供たちとその家族約200名を招いて行われた「十和田・奥入瀬サマーキッズキャンパス(主催・十和田市)」の交流会において十和田バラ焼きを振る舞いました。

大きな鉄板で調理されるバラ焼きに興味津々のようで、香ばしい香りに子供たちは待ちきれない様子でした。

## 十和田西高観光PRセンター まちの魅力を発信



全国でも珍しい観光料を擁する県立十和田西高校に「一緒に十和田の魅力をPRしないか」とラブコールを送り続け実現したB-1グランプリへの参加。名称は十和田西高観光PRセンター。会場内のPRステージや行列の待ち時間に十和田市の観光地や特産品といった街の魅力を来場者に紹介しました。

この年のB-1グランプリin姫路では8位に入賞しました。



# ご当地グルメ博「けっして争わないバラ戦争」 中心商店街に3万3千人



11月3日・4日と愛Bリーグ加盟の北東北三県のまちおこし団体を集め開催されたご当地グルメ博 in十和田「けっして争わないバラ戦争」は、2日間とも天候にも恵まれ、会場となった中心商店街は3万3千人の来場者で賑いました。

同イベントでは、当団体は出展せず市民ボランティアとともに、各団体のお手伝いや会場内の清掃作業、会場運営などを行い、さらに開催前には十和田西高の生徒らと商店街の空き店舗の清掃も行いました。



## 十和田西高と三農も参加 B-1 3年連続入賞

福岡県北九州市で開催された第7回B-1グランプリには、十和田西高校の他、三本木農業高校の生徒らも参加し、十和田バラ焼きとともに街の魅力をPRし、3年連続入賞(10位)を果たしました。



## 大手メーカーとコラボ 十和田バラ焼き商品続々

B-1グランプリの出展等を通じて十和田バラ焼きの知名度は上がり、大手メーカーなどから続々と十和田バラ焼きに関する商品開発のお話がありました。



### 大手企業から商品続々

十和田バラ焼きゼミナール（木村校長学長・通称バラゼミ）が監修した、B級ご当地グルメ「十和田バラ焼き」の関連商品が、大手企業から続々と発売されている。たれや総菜、菓子、弁当などこれまでに約20種類が商品化された。バラゼミは「十和田市に来て、本物を食べてもらおうきっかけになれば」と話している。（岩淵修平）

#### 十和田バラ焼き「B-1」効果

山梨県（山梨県）は、10月10日から十和田バラ焼きをテーマにした「十和田バラ焼きフェスティバル」を開催する。このフェスティバルでは、十和田バラ焼きの魅力を伝えるだけでなく、地元産品のPRや、観光客の誘致も狙っている。また、十和田バラ焼きの魅力を伝えるだけでなく、地元産品のPRや、観光客の誘致も狙っている。

これまで発売された「十和田バラ焼き」関連商品の一部

たれ、総菜、菓子、弁当など20種類

## 東日本大震災チャリティー講演会 つなぐ、つづく、これからもB-1が結ぶ絆



東日本大震災から1年が過ぎ、徐々にメディアによる報道が少なくなる中で、故郷に戻る事の出来ない福島県浪江町民の現状を知ってもらい、この大震災を風化させないために、浪江焼麺太国のメンバーを講師に講演会を開催しました。

同講演会には、市民をはじめ周辺市町村からも会場を訪れ、講演終了後には、なみえ焼きそばと十和田バラ焼きを販売し、売上金の一部を支援金として寄付しました。







## 2013 北海道・東北 B-1 グランプリ 最高のおもてなしで記憶に残る大会に

2013 北海道・東北 B-1 グランプリ in 十和田は、北海道東北支部の 20 団体とゲスト団体に甲府鳥もつ煮でみなさまの縁をとりもつ隊を迎え、9月18日・19日の2日間開催し、会場には 181,000 人が来場されました。

B-1 グランプリは、地域を巻き込み、まち全体で取り組むイベントであることから、地元の団体や企業からはボランティアスタッフの協力をはじめ、大会を盛り上げようと B-1 仕様ウマジンやバラゼミ仕様のきみがらスリッパのプレゼントなどがありました。また、地元小学生が三本木農業高校の協力で栽培した玉ねぎと地域のブランド肉で作ったバラ焼きを提供した「十和田バラ焼きキッズパーク」や十和田の特産品等を紹介した「まるごと十和田マーケット」の併催イベントも開催され、会場内は大変盛り上がりしました。

大会終了後には、当団体をはじめバラ焼きキッズパークに参加した小学校や十和田西高校に対し、十和田バラ焼きを通じて市の知名度向上に大きく貢献したとして十和田市から感謝状が贈られました。



## 第8回 B-1 グランプリ in 豊川 4回目でシルバーグランプリを獲得

愛知県豊川市で開催された第8回 B-1 グランプリ in 豊川で、4回目の出展でシルバーグランプリを受賞しました。

また同市にある JA ひまわり（ひまわり農業協同組合）は、バラの花の生産量が日本一ということで、互いの街の PR を目的にバラ焼きの「バラ」と花の「バラ」が結ぶ「バラ同盟」を締結しました。







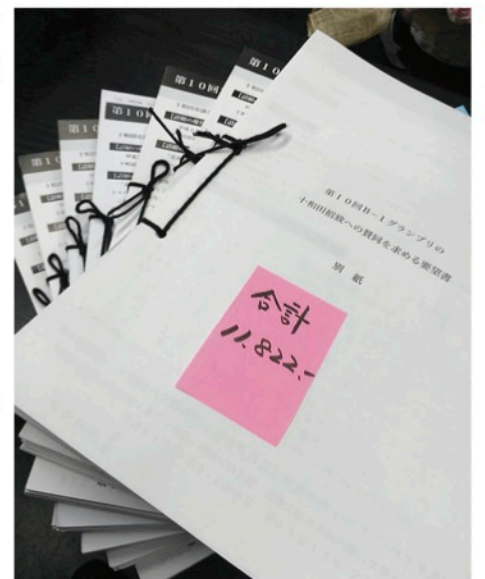
## 第10回 B-1 は 最高のおもてなしで迎える

第10回 B-1 グランプリの開催地が十和田市に決定しましたが、B-1 グランプリの第1回大会は、八戸市の八食センターを会場に開催しており、本県での開催は2度目となります。

開催地決定までに当団体を支援する目的で設立した「十和田バラ焼きによるまちおこしサポータークラブ」が署名活動を行ったり、商工会議所などの経済団体で組織した B-1 グランプリ誘致推進協議会が市長へ要望書を提出したりと、色々な組織・団体が大会招致に向けて取り組みました。ちなみに署名活動では11,822人の署名が集まりました。

開催地決定の要因は、2013 北海道東北 B-1 グランプリの実績や地元小学校や高校など地域を巻き込んだ取り組みが評価されました。

開催は、平成27年10月3日（土）・4日（日）の2日間、中央公園周辺と中心商店街を会場に開催されます。一人でも多くの市民や企業の協力が成功のカギを握ります。



## 念願のゴールドグランプリ受賞 郡山に「バラの華」が咲く

本来 B-1 グランプリは、愛 B リーグ正会員のまちおこし団体の街で開催するのが原則ですが、原発事故の影響で浪江町での開催が出来ないため、今回の第9回大会は、東北・福島応援特別大会と銘打って福島県郡山市で開催されました。

同大会には、全国から59団体が出展し、殿堂入り6団体（過去のゴールドグランプリ受賞団体）を除く53団体の中でまちおこし団体の日本一の「ゴールドグランプリ」を受賞しました。



## バラゼミ & 十和田西高 世界に向けて配信

外務省が日本文化や観光、グルメなどといった日本の様々な特色を海外に分かりやすく紹介する海外広報用映像「ジャパン・ビデオ・トピックス」に当団体と十和田西高観光PRセンターの活動が紹介されました。



**町おこし世界へ配信**  
外務省の海外広報映像に  
バラゼミ、十和田西高取り組み

外務省が日本の文化や観光、グルメなどを海外に紹介する映像「ジャパン・ビデオ・トピックス」に、当団体と十和田西高観光PRセンターの取り組みが紹介されました。映像は、十和田市と十和田西高の連携活動を取り上げたもので、食文化の魅力を伝える「バラゼミ」の取り組みや、十和田西高の観光PR活動が紹介されています。

## 十和田バラ焼きが ポテトチップスに

ポテトチップスの  
カルビーから  
数量限定で  
「十和田バラ  
焼き味」が  
発売になり  
ました。

